

1 成人保健・高齢者事業について

参照「資料4」

①健康診査・がん検診等（健康推進課）

■受診率の向上にむけ、安全で利便性のある検診の実施

- ・暑さ対策のため、すべての総合検診はエアコンのある会場に変更しました
富山会場 ふれあいスポーツセンター → 富山岩井コミュニティセンター
丸山会場 丸山体育館 → 子育て支援センターほのぼの

- ・総合健診のリーフレット「けんしんのご案内」を分かり易い紙面に変更しました



（令和6年度）

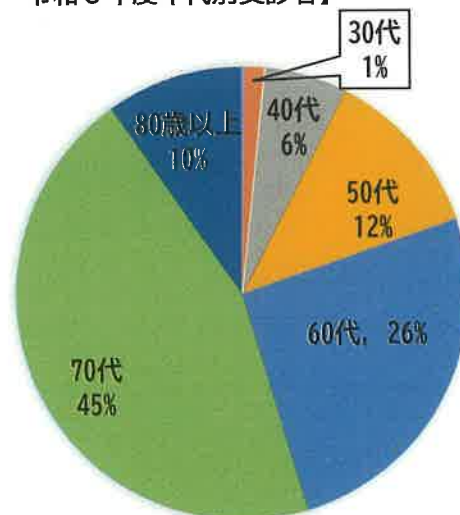
→



（令和7年度）

- ・11月の総合検診；『秋けんしん』11月4日（火）に実施しました
- ・肺がん検診・結核検診の各地区集会所等への巡回を10月、11月に実施しました
- ・総合検診の意向調査を検診会場で実施しました
- ・受診勧奨や健康習慣の啓発のため、広報への『ちょこっと健康標語』を随時掲載中

【参考 令和6年度年代別受診者】



■健康情報の発信・啓発

- ・総合検診の千倉と三芳会場での健康測定会の実施（脳年齢と足指力測定）
- ・総合検診とタイアップした『足と健康』の健康教育の実施
- ・『楽ラク筋トレ教室』の拡充
- ・女性の健康づくり教室を改変した『骨と筋力づくり教室』を実施
- ・スポーツ推進委員連絡協議会主催の65歳からの体力測定会に口コモ度チェックの啓発



■特定保健指導の拡充

- ・40歳から74歳に加え、国保加入者の20歳から39歳の国保加入者にも拡充

■高齢者の保健事業と介護予防

- ・低栄養のリスクへの個別指導を拡充
- ・老人クラブや集いの場以外の地域の小集団でも健康相談や健康教育（講話）を実施

②帯状疱疹予防接種定期接種助成（新規）（健康推進課）

対象者：令和7年度において65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳を迎える者、及び100歳以上の者など

※ただし、既に帯状疱疹ワクチン（乾燥弱毒生水痘ワクチン若しくは、乾燥組換え帯状疱疹ワクチン）の接種を受けたことがある者は除く

自己負担金及び助成金額

各医療機関の定める額から、市委託料を引いた額を自己負担金とする
一人当たりの助成回数と助成額は以下のとおり

ワクチン名	回数	合計助成額
乾燥弱毒生水痘ワクチン（ビケン）	1回	4,000円
乾燥組換え帯状疱疹ワクチン（シグリックス）	2回	20,000円

③がん患者QOL向上事業について（健康推進課）

■がん患者医療用補整具購入費等助成事業

外見の変化を伴うがんを治療中の方、または受けていた方の、ウィッグや補整具等の購入（レンタル）費用の一部を助成します

対象：がん患者（がんの治療を受けた方、または現在治療中の方）

がん治療に伴う脱毛、乳房の切除等において対処する医療用補整具を購入またはレンタルした方

対象となる医療補整具と助成の上限額：

種別	対象	助成額
ウィッグ	・ウィッグ（毛付き帽子も含む） ・ウィッグ装着時に必要なネットやインナーキャップ	上限5万円
胸部補整具	・補整下着（サイズ調整やカットを含む） ・ブレストバンド ・補整用シリコンパッド ・人工ニップル（胸部補整具の着脱に必要な接着剤や剥離剤を含む）	上限2万円
エビテーゼ [®]	・乳房、乳頭、鼻、耳等 （再建術等によって体内に埋め込まれたものは除く）	上限5万円

※Eビテーゼ[®]とは、がんの治療に伴い欠損した部位を補うために体表に取り付けられる人工物（乳房、乳頭、鼻、耳等）をいう

④ AED（自動体外式除細動器）貸し出し事業を開始（健康推進課）

迅速に応急手当を受けることができるようにAED（自動体外式除細動器）の貸出しを始めました。地域の祭礼、スポーツ大会、防災訓練、お達者サロン、各種イベントなど、多くの人が集まる場所にAEDを準備することで、参加者の安心・安全に繋がります。

- ・最高5日間借用可 申請は使用を希望する日の2か月前からです
- ・貸出条件 AEDの使用など基本的な知識のある方（看護師・普通救命講習受講者等）が現場に必要です

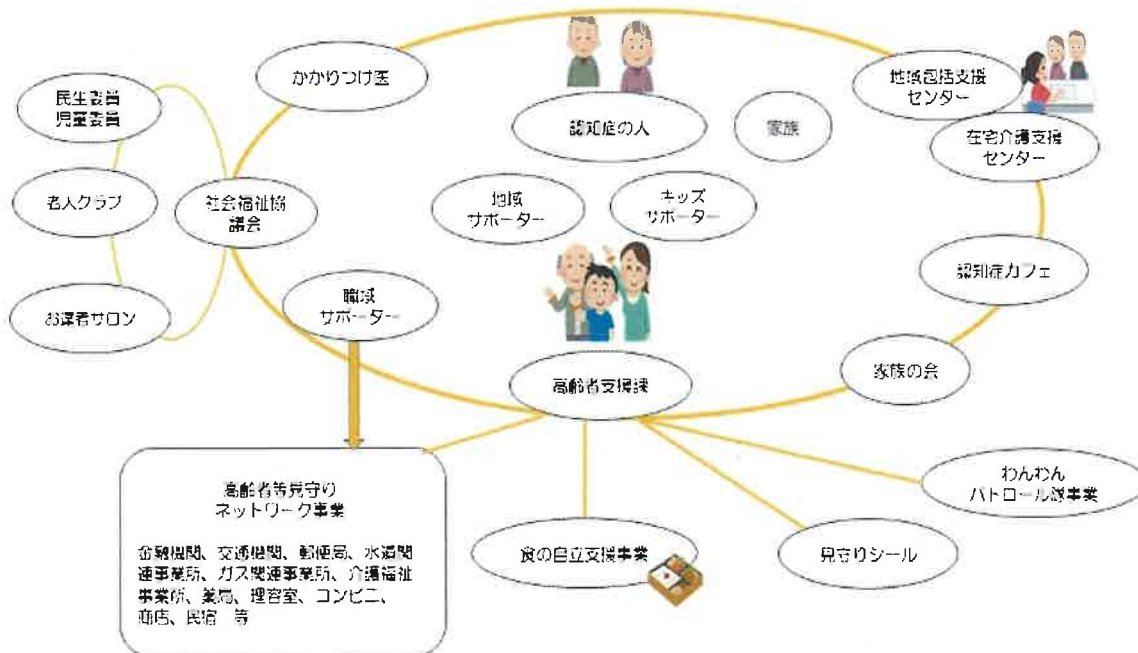


2 高齢者福祉事業について（高齢者支援課）

「チームオレンジ南房総」発足

9月に認知症患者やその家族と認知症サポーターをつなぐ「チームオレンジ南房総」を発足しました。認知症の方やその家族にも参加いただきながら、高齢者支援課、社会福祉協議会、地域包括支援センター、認知症カフェ等の関係機関が連携し、必要な支援に繋げるネットワークを構築し、認知症サポーターの養成や相談支援などの活動を強化していきます。

チームオレンジ南房総



3 母子保健・子育て支援事業について（子ども教育課子ども家庭支援室）

参照「令和6年度南房総市保健事業」

P71 母子保健指導の継続支援の充実

P67 サポートプラン（支援計画）の作成数増加

P79 幼児教室「転入ファミリー交流会」「おやこ交流会」の継続開催

